

令和 3 年 11 月 1 日

協力活動報告書（令和 3 年 10 月分）

清水町長 様

清水町地域おこし協力隊員

氏名 伊藤 隼 印

今月の活動報告	<p>今月はふるさと納税の新商品の写真撮影と十勝しみず物産振興機構への引継ぎ業務を引き続き行いました。</p> <p>今回のふるさと納税の新商品は、既に返礼品を出している事業者の商品の他に、新しく参加した事業者の商品も含まれていました。今回新しく参加して下さったのは『宮地牧場』で、バターとフロマージュブランを出品しています。この写真撮影を通して感じるのは、「新商品を出すチャレンジャー精神のある事業者がたくさんいる」ということと、「まだまだ知られていない清水の魅力がある」ということです。ちなみに、『宮地牧場』さんはグラスフェッドバターとグラスフェッドフロマージュブランを返礼品として出品していますが、すでに何人かの寄附者様に選ばれていました。</p> <p>このような魅力ある返礼品（特産品）が大きな企業だけに限らず、個人でも丁寧に作り上げている点が、清水町の魅力だと改めて思いました。</p> <p>ふるさと納税以外の業務では、「NHK 北海道スタジアム」の打ち合わせと、道外の NHK の番組への情報提供がありました。</p> <p>北海道スタジアムに関しては、『秋の陣』ということで、11月に3度目の特番があり、その打ち合わせとなりました。この番組でトークをすることが出来れば、清水町の PR につながってくることになるので、今月は下調べと準備を行っていました。</p> <p>また、北海道スタジアムのスタッフを通じて、別の NHK の番組の協力依頼がありました。道外の NHK の番組なのですが、清水町の景色についてのアンケートがあり、雲海を紹介させていただきました。反応も良く、雲海がなかなか見られない季節ということでロケに来るところまではいきませんでした。道外で紹介していただければ、多くの方に知ってもらえるチャンスであると思い、宣伝を行いました。</p>
要望、意見等	
備考	